

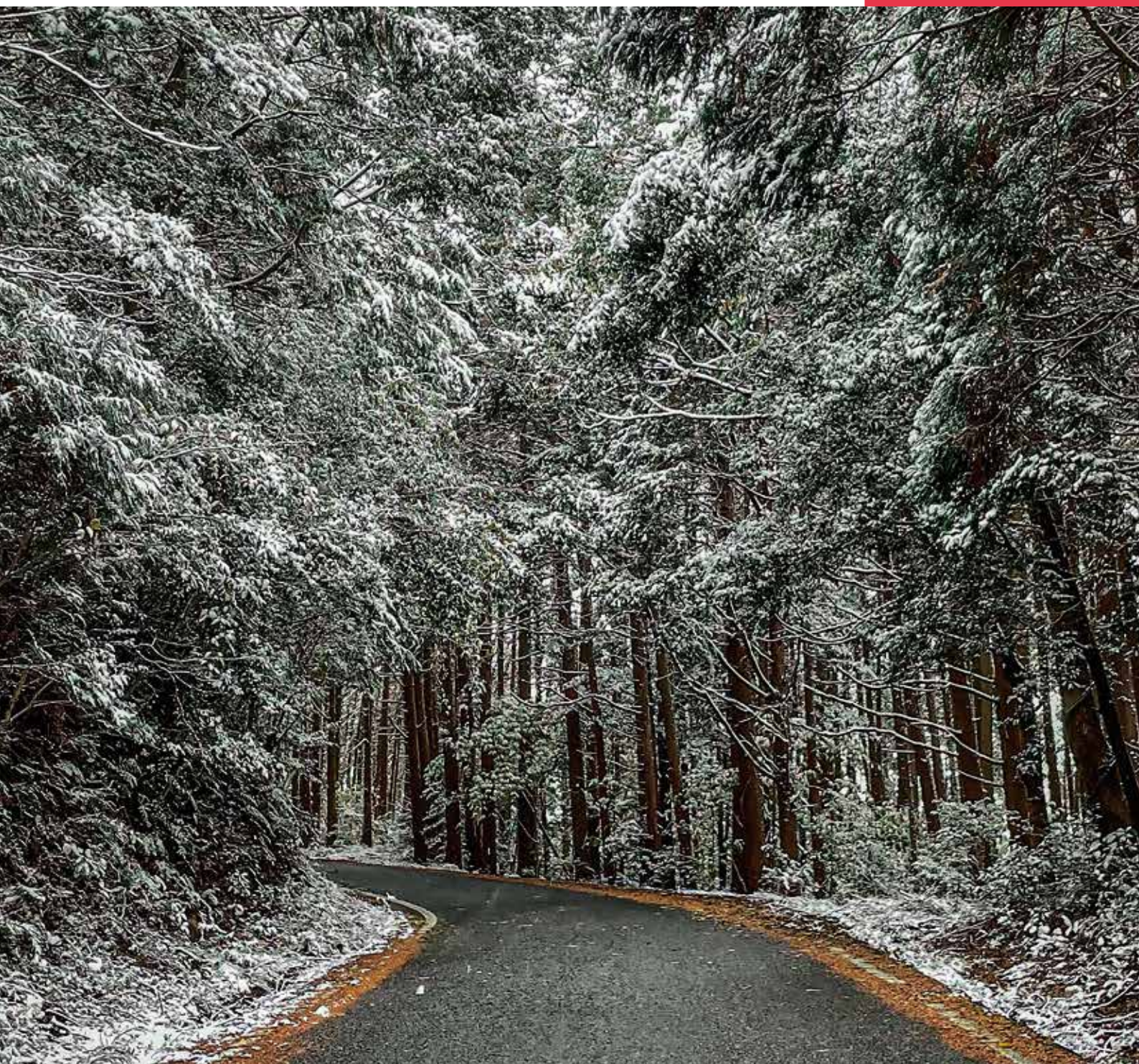
# みんなの議会

議案の審議結果……………(02) 11人が問う 一般質問……………(06)

視察研修報告……………(18) アンケート結果……………(19)

令和4年  
**12月**  
定例会

長崎県長与町議会





## 令和4年度一般会計補正予算（第7号）

令和4年第4回定例会を12月6日から16日まで開催しました。一般会計補正予算をはじめ、各種条例制定・改正など、19議案を慎重に審査しました。

一般会計予算に2億8010万8千円を追加補正し、一般会計総額を150億4801万9千円としました。

### 物価高騰対策

#### 主な質疑

**Q** 商工振興費の町電力・ガス価格高騰支援補助金の支援のスタートはいつからか。

**A** 1月上旬から始めたいと思う。

**Q** 就学援助への物価高騰対策教育費臨時特別給付金は申告制になるのか。

**A** 申告制ではなく、自動振込となるが、給付金を希望しない場合は届け出をしてもらう。

### 図書館・健康センター 複合施設整備

#### 主な質疑

**Q** 複合施設設計業務委託の業者は地域を問わず、広く公募するのか。

**A** 地域は問わない。審査基準で、選定の過程で契約候補者になる業者は、審査で最も高い点数がついた業者を選定する予定である。地元の実績があるという部分について加点することも検討している。

**Q** プロポーザル審査会の外部有識者は、どのような人材が想定されるのか。

**A** 大学教授などの専門的知識を持った人を考えている。

**Q** パブリックコメントを取りまとめた後、最終的なプロポーザルに向けての資料はいつできるのか。

**A** 1月中旬ごろにプロポーザルの公告を予定している。

### 定林橋側道橋工事

#### 主な質疑

**Q** 補正で500万円計上した理由はなぜか。

**A** 工程では工期が3月中旬までだったが、2カ月ほど前倒しに進んでおり、完成を進めるため補正に計上した。

**Q** 橋の供用開始はいつになるか。

**A** 1月末に工事完了の予定であるが、安全性を確保するため、信号機移設後としたい。



歩行者が安全に橋を渡れるようになります

**可決**  
賛成7：反対7

## 町民以外の利用者の増加もあり正式なキャンプ場へ

### 潮井崎キャンプ場条例

キャンプ利用者の増加を受け、適正管理のために令和5年度より潮井崎公園を正式にキャンプ場とする条例です。1日1区画1100円となります。採決は可否同数で、議長裁決で可決されました。

#### 主な質疑

**Q** 施設の支出346万円の内訳は何か。

**A** 管理人の委託料が約220万円、警備委託料15万円などが主な内容である。



キャンプ利用者が増加している潮井崎公園

#### 反対討論

福祉の増進をうたいながら障害者の料金減免もなく、障害児者にやさしくない提案だ。(安部)  
受益者負担は否定しないが、必要不可欠である十分な根拠と住民への説明が無い。(安藤)  
キャンプ場とするなら地域住民など誰もが気軽に利用できる制度や施設にすべきだ。(河野)  
交流人口増加に寄与する数少ない観光資源なのでもっと丁寧に運営計画をするべき。(松林)  
利用者が減少すれば大村湾を活用した地域振興と逆行する。料金設定にも疑義が残る。(八木)

#### 賛成討論

必要不可欠な施設である。今後、バンガローなどが整備されることを期待する。(岩永)  
使用料金などを確実に周知し、施行後に混乱が生じないような対応を求める。(浦川)  
有料化で今まで以上に管理やサービスが向上し、親しまれる施設になるよう要望する。(中村)

**可決**

## その他の主な条例改正

議員の報酬及び費用弁償に関する条例改正

町長及び副町長の給与に関する条例改正

教育長の給与に関する条例改正

特別職の国家公務員の給与改定に準拠するため、それぞれの職の期末手当の支給割合を改正し、0・05月分引き上げます。

#### 反対討論

職員の手当の引き上げは妥当と考えるが、住民の生活が厳しくなっている経済情勢を見ると、特別職は現状維持とすべき。(堤)

#### 賛成討論

支給割合は我々の意思が働くところではなく、特別職の国家公務員の給与に基づいて決めるように統一されている。(安藤)  
3年前は異例の引き上げ率で反対したが、本町の財政構造は弾力化しており、勧告に準じた期末手当の増額は問題ない。(八木)

### 職員の定年等に関する条例の改正

地方公務員法の改正により、職員の定年を令和5年4月から段階的に65歳まで引き上げます。

### 職員の給与に関する条例改正

### 会計年度任用職員の給与に関する条例の改正

人事院勧告に基づき、職員の勤勉手当の支給割合と若年層の給与月額を改定を行いました。また、会計年度任用職員の報酬月額も改定しました。

**可決**  
賛成12:反対2

## 個人情報保護

### 個人情報保護法施行条例

#### 議会の個人情報の保護に関する条例

地方公共団体における個人情報の保護に係る規律が一元化される「個人情報の保護に関する法律」の改正に伴い、現行の条例を廃止し、改正法の施行に必要な条例を制定するものです。また、議会は改正法の適用から除外されるため、議会における個人情報の保護に必要な事項を定める条例を新たに制定します。

#### 反対討論

人々の幸福や健康増進に資するべきデジタル技術を国と経済界で利潤目的化しており、監視社会にもつながることが懸念される。  
(堤)

#### 賛成討論

全国共通のルールに統一するものと認識する。今後も職員一人一人が個人情報に注意して、人為的ミスを起こさぬよう業務を。  
(松林)  
議会は法の適用を除外されるので条例整備が必要である。議会が保有する個人情報を適正に取り扱うためにも賛成する。  
(安藤)

**全会一致  
可決**

## 音楽室にエアコン設置へ

### 令和4年度一般会計補正予算(第6号)

11月15日に令和4年第3回臨時会を開催し、新型コロナウイルス対応の交付金を活用した、町内の全小中学校の音楽室にエアコンを設置するための予算5850万円が追加され、補正後の総額は147億6791万1千円となりました。

#### 主な質疑

**Q** 年度末が近い発注は金額が上がる。交付金の内示があつていたのであれば、もっと早い時期に実施できたのではないか。

**A** 校舎外壁修繕など安全の確保を優先してきた。また、予算の積算が不確定だったこともあるが、金額が定まったので今回提案した。



エアコン設置で快適に

**不採択**  
賛成4:反対10

## 適格請求書等保存方式

### 消費税インボイス制度の実施延期を求める請願

請願者 西彼民主商工会 田口 征弘 ゆきひろ

令和5年10月から実施されるインボイス(※)制度について「免税事業者を取引から排除しかねない」として延期を国に要望する意見書の提出を求める請願が出されました。

#### ※インボイス

適正な仕入れ税額控除のため、買い手に対して売り手が正確な適用税率や消費税額等を伝える適格請求書。

#### 反対討論

暫定措置や零細事業者救済の用意も十分あり、請願が求める延期の期間や目的が不明確である。  
(西岡)  
複数税率の下で適正な課税をするために必要な制度で、事業者の準備期間も十分にある。  
(竹中)

#### 賛成討論

徴税は大切だが、小規模事業者の生産性と収入を下げ景気を後退させる制度で、税収は下がる。  
(八木)  
経理業務の負担増や控除額減少によって倒産・廃業する事業者が出る。制度の周知も十分だ。  
(安部)  
取引から排除されたり値引きを迫られたりなどで零細業者が危機に陥り経済が疲弊する。  
(河野)



## 令和4年第2回臨時会の議案および議決結果

議案番号	議 案	審議結果
第61号	令和4年度長与町一般会計補正予算（第5号）	可決（全会一致）

## 令和4年第3回臨時会の議案および議決結果

議案番号	議 案	審議結果
第62号	令和4年度長与町一般会計補正予算（第6号）	可決（全会一致）

## 令和4年第4回定例会の議案および議決結果

議案番号	議 案	審議結果
第63号	長与町情報通信技術を活用した行政手続きの推進に関する条例	可決（全会一致）
第64号	長与町個人情報保護法施行条例	可決
第65号	長与町個人情報保護法施行条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	可決（全会一致）
第66号	長与町行政不服審査会条例	可決（全会一致）
第67号	長与町情報公開・個人情報保護審査会条例	可決（全会一致）
第68号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第69号	長与町情報公開条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第70号	長与町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第71号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	可決（全会一致）
第72号	長与町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決
第73号	町長及び副町長の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
第74号	長与町教育委員会教育長の給与及び旅費支給並びに勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	可決
第75号	長与町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第76号	長与町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第77号	長与町駐車場事業特別会計設置条例を廃止する条例	可決（全会一致）
第78号	長与町潮井崎キャンプ場条例	可決
第79号	令和4年度長与町一般会計補正予算（第7号）	可決（全会一致）
請願1号	消費税インボイス制度の実施延期を求める請願	不採択
発議2号	長与町議会の個人情報の保護に関する条例	可決

賛否が分かれた議案（○賛成 ▼反対 ■棄権 ◆除斥 一欠席）議長は原則採決に加わらないため※で表示

議案番号	八木亮三	松林敏健	西田圭一	浦川美穂	中村都	安部法彦	内村克彦	安藤恵	金子政則	岩永理志	堤野龍二	河野悟	竹中克之	西岡憲一郎	山口憲一郎	審議結果
第64・73・74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※	可決
第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	▼	○	※	可決
第78号	▼	▼	○	○	○	▼	○	▼	▼	○	▼	▼	○	○	○	可決
請願1号	○	▼	▼	▼	▼	○	▼	▼	▼	▼	○	○	▼	▼	※	不採択
発議2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※	可決

■棄権：議員自らの意思により表決に参加しないこと。 ◆除斥：議員は自らに利害関係のある事件の議事に参与することができないこと。

# 11人が問う

## 一般質問

質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。

## 一般質問の記事

質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。原稿は、原則として1000文字以内に要約したもので、原文を尊重して掲載しています。

## 会議録の閲覧

会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与町議会ホームページで閲覧できます。

## 会議の 中継・配信

本会議の模様を、ユーチューブでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ [一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。ぜひご覧ください。](#)

7	内村博法 議員	① 老朽化公共施設の対応について
8	岩永政則 議員	① 丁寧な行政運営について ② 公共施設の拡充及び維持管理等について ③ 教育行政について
9	竹中 悟 議員	① 町づくりに於ける県立大学シーボルト校との連携について ② これからの高齢者施策について
10	金子 恵 議員	① 住みやすい生活環境の整備について
11	八木亮三 議員	① 本町の公共施設に関する町民の声について ② 性的マイノリティの人権擁護について
12	西岡克之 議員	① がん教育の推進について ② 紙資源回収について
13	浦川圭一 議員	① 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）における防災対策について ② 長与町例規集の記載内容の統一について
14	堤 理志 議員	① 子ども医療費助成の対象年齢拡大について ② 複合施設について
15	安部 都 議員	① 教育行政について
16	西田 健 議員	① 町政の業務効率化に向けた取り組みについて ② 安心・安全な環境づくりについて
17	河野龍二 議員	① 中小企業への支援について ② 新図書館建設について



# 老人福祉センターの老朽化対応は

## 回答 更新などを社協と協議していく



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■議員 老人福祉センターは老朽化がかなり進んでおり、今後、敷地を含めた施設の在り方の検討を急ぐ必要がある。2025年問題がまもなく到来するが、本センターはまさに福祉、健康増進、介護の核心的役割を担う施設として重要性が増してくる。また、高齢者や住民が誰でも気楽に、いつでも行けるような交流の場としての機能や併せて周辺の商店街の活性化につながるなどの機能を持った施設を検討する必要がある。そこで、このような老人福祉センターの重要性ならびに建物老朽化の進行に鑑み、早急に具体的な設計を検討し、早期建て替えを実施すべきと考えるが、町長はどう考えているか。

■町長 施設の更新などについては社会福祉協議会と協議を重ねていきたい。

■議員 図書館との合築に選定した理由は何か。

■町長 町公共施設等総合管理計画に基づき、健康センターも同じく老朽化が進んでいる状況などから、2つの施設を合築する方針とした。この複合化により、図書館と健康センターが持つそれぞれ単独の機能に加えて、両施設の相互利用による相乗効果、整備や運営に係る経費の効率化といったメリットが考えられる。また、新複合施設には、子どもの遊び場や運動できる場所、憩いの場などの新たな機能も検討しており、より多くの人が集い交流を深めるなど、賑わいの創出につながるような施設を目指している。

■議員 本施設は設計委託費用や建設費用が多額となるため、プロポーザル方式などの入札にあたっては公正性が損なわれないように、官製談合には十分に気を付ける必要がある。官製談合防止対策はどのように考えているか。

■町長 官製談合防止対策

### 複合施設について

■議員 図書館および健康センターの複合化施設建設計画について、健康センターを

としては、町談合情報対応マニュアルの職員への周知、設計や積算段階における第三者や担当者以外の職員への情報漏えい防止対策、予定価格や最低制限価格をランダム化するなどの対策を行っている。また、令和4年2月には公正取引委員会と協力し、町職員向け官製談合防止に関する講習会を開催し、4月には新規

採用職員に「談合は重大な犯罪行為。紛らわしい言動、疑わしい言動は厳に慎むこと」の講義を行っている。一方、業者に対する注意喚起として、行政へ不当な働きかけをしないように求める発注者綱紀保持への協力依頼を作成し、5年4月をめどに町ホームページへ掲載する予定である。



老人福祉センターはかなり老朽化が進んでおり、早期建て替えを目指せ！





# かいり 推計人口と現状の乖離をどうする



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

## 回答 魅力あるまちづくりを進める

■議員 4代の町長と関わり、さまざまな政治を見てきた。新聞によると、令和4年10月の人口は約3万9千人だが、町の目標推計人口では令和22年は4万284人だ。あまりに大きな乖離だが、どのように解するのか。

■町長 想定よりも速く減少が進んでいる。持続可能で魅力あるまちづくりを進めることで目標に近づきたい。

■議員 吉田町政で新図書館の姿や高田南土地地区画整理事業の完成が見えてきた。西高田線の街路事業も完成に近い。このような評価の声を聞く。一方で、無料であった公共施設などの使用料を数年前から徴収するようになり、何を考えているのか。憩いの場でもあった上長与地区公民館の風呂は撤去された。評価と批判に対して、説明不足ではないのか。

■町長 評価については一喜一憂することなく、町の未来のために生かしていきたい。引き続き、利用者が快適

に利用できるよう施設の維持管理および利便性向上に努め、今後も説明などが不十分とならないように丁寧な説明を心がける。

問 長与と時津間の渋滞解消を

答 今後も協議や要望を行っていく

■議員 以前から続く長与・時津間の渋滞解消策について、県に対する要請などはどうか。

■町長 長崎市北部・長与町・時津町周辺の交通渋滞対策に係る協議会において、三彩橋交差点の渋滞状況の報告や改善要請を行っている。今



国道207号を町道長与中央線側に変更を

後も協議や要望を行う。

■議員 舟津橋から舟津側を通り三彩橋に通じる国道207号を、町道長与中央線側に変更すべきと思うがどうか。

■土木管理課長 部分的な拡幅など安全・防災上まだ投資する必要があるかと認識している。

■議員 事故などにより撤去される中尾城公園のスパイラルスライダーについて、町民への説明はしているのか。

■町長 町の広報紙やホームページに掲載している。

■議員 道路や河川などの維持管理費の予算確保はどうか。

■町長 国や県の補助およ

び交付金事業などの活用など、積極的かつ適切に対応する。

問 児童生徒の不登校の実態と対策は

答 3年度は59人実態に即して支援

■議員 新教育長の教育方針はどうか。

■教育長 町民挙げて子どもたちを健やかに育むとともに、生涯にわたって学び続けることができるよう、新たな時代に対応した取り組みを進める。

■議員 不登校の実態と対策はどうか。

■教育長 3年度は59人で、児童生徒の実態に即して無理のない形で支援している。

■議員 学校のトイレの洋式化率を8年度までに100%にできないか。

■教育長 7年度の70%に向けて、整備を進めている。

■議員 見える社会教育を。■教育長 社会教育の各種施策を積極的に展開していく。





# 目指せ産学官連携



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

## 回答 町を研究の実証フィールドに



長崎県立大学情報セキュリティ  
産学共同研究センター

■議員 令和5年度に開設される県立大学情報セキュリティ産学共同研究センター（共同ラボ）との連携は、まちづくりにおいても非常に重要だと感じている。これまでの県立大学との連携状況について尋ねる。

■町長 大学とは平成23年11月28日に包括連携に関する協定書を交わし、健康ながよ21推進専門委員会への参画をはじめ、まちづくりなど幅広い分野で13の連携事業を実施している。

■議員 日本初のセンター開設に向けて、大学との事前協議や庁内の検討状況はどうか。

■町長 将来的にICTを活用したまちづくりの推進、産業振興や雇用創出につながるような働きかけを進めるべく、大学との連携推進会議において情報を提供してもらうよう依頼し、産学だけでなく産学官が連携した取り組みとなるよう、町を研究の実証フィールドとして活用してもらうなど、協力の意向を伝えている。

■議員 共同ラボ使用者は、当初3社の公募としていた

が、5社の応募があり、急ぎよ5社の参加が決定している。いずれも日本を代表する優良企業である。本町も大学と連携を模索し、共同ラボに参加するためのプロジェクトを立ち上げ、共同研究はできないのか。

■町長 すでに1社と連携し、実証実験を行っている。

■議員 共同ラボに積極的に参加し、本町を日本初の情報セキュリティ産学官共同研究の先進地にかじを切る考えはないのか。

■町長 今後研究していく。

### 問 現状の介護保険料は

答 5300円

■議員 現在の第8期介護保険事業計画が5年度で終了することから、すでに第9期計画策定に着手していると思うが、現状はどのようなになっているか。

■介護保険課長 現在の介護給付費準備基金は約4億8千

万円である。準備基金を一部取り崩し、第7期計画の月額保険料5400円から100円引き下げ、5300円となっている。現行の第8期計画においては県内の19保険者中16番目であり、4番目に安い保険料になっている。

■議員 地域包括ケアシステムの現状と課題について尋ねる。

■町長 構築状況評価については40点満点中32点をもたらしている。今後、介護予防・日常生活支援総合事業において現在のサービスに加え、住民主体による支援など多様なサービス提供に取り組む必要があると考える。

■議員 引きこもり高齢者、認知症高齢者への対応はどうか。

■町長 節目年齢時に実施する健康調査を活用して状況を把握し、介護予防事業や地域での集いへの参加を促している。また、認知症地域支援推進員を配置し支援を行っている。



かね 金子 恵 議員

# 自治会継続は可能か 仕組み作りを



この QR コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

## 回答 意見交換しながら具体的に検討

- 議員 自治会の加入率の低下には住民の理解や関心が薄いだけでなく、各世帯の構造変化から生じてくる問題が根底にある。今後、継続は可能か。また、新しい仕組みづくりが必要ではないか。
- 町長 意見交換を進めながら個別具体的に検討をする。また、インターンシップの大学生から自治会活動への参加促進について提案があった。新しい視点も取り入れた。
- 議員 加入促進のための方策はあるか。
- 地域安全課長 SNS の活用について提案をした。その中で LINE を使った回覧板などの提案をしている。
- 議員 役員などへの負担から自治会不要論も出ていると聞く。どう考えるか。
- 課長 SNS の提案をしている。これらを活用しながら軽減策について、さらに一歩踏み込んだ検討を進めている。
- 議員 自治会に防犯灯な



定期的な点検が必要です

どの安全確認を依頼している。報告があったものはどのように対応していくのか。

■ 課長 職員が出向き確認をする。必要性がある場合は業者に立ち合いをしてもらい補修をしていく。

■ 議員 令和3年6月議会で防犯灯、街路灯の安全確認に関し質問をした。当時も街路灯の根元に穴が空いたものが見受けられた。確認で重要なことは危険なものを早期に

### 街路灯の安全確認

見つけることだが、街路灯に關しても確認が必要ではないか。

■ 建設産業部長 街路灯支柱の根元がさびたり、穴が空いている状況は確認した。今回、その部分は取り換える。他の街路灯については道路作業員の作業中に目視で確認するなど、何らかの仕組みがないか広く研究をしている。

■ 議員 ボランティアの美

### ボランティア清掃

化清掃活動に期待することは何か。

■ 町長 自分が住む地域をより良くしたいとの思いで行っている人に対しては心より感謝するとともに、その行動がさらなる地域環境美化の意識醸成につながることを切望している。

■ 議員 ボランティア清掃を行うにあたり、ルールが変わり分別をして収集日に合わせて出すようになったという話を聞いたが、ごみなどの処理はどのようになっているのか。

■ 住民環境課長 ルールは変わっていない。集めたものに関しては、道路や公園、河川に落ちているごみは基本的には2種類。プラスチック、ペットボトルは全て燃やせるごみ、缶、ビン、鉄など燃やさないものは燃やせないごみと、2種類で分けてもらえばいい。また、集めたごみはタイミングが合えばステーションに出してもらえたらと考えている。





# 町営プールのトイレの洋式化を

## 回答 5年の夏までに洋式化の計画



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



新図書館はまだ先の話  
今の図書館の利便性改善を

■議員 町図書館の閉館時間が18時と早く、また、祝日が閉館なのも不便という声がある。開館時間や開館日を増やせないか。

■教育長 新図書館整備のための会議などでも同様の意見はあるが、司書の増員が必要となるので慎重に判断したい。

■議員 町営プールのトイレが和式しかないせいでプールを利用できない子どもがいる。ある調査によると和式を

使えない子どもは3割ともいわれ、現にトイレが洋式でないことでプールを利用できない子どもがいるのだから、早急に改修すべきと思うがどうか。

■生涯学習課長 令和5年のプールのオープンまでに全4基中の3基の洋式化を計画している。

■議員 海洋スポーツ交流館の艇庫を使うために町海洋スポーツ協会に加入したいという団体が、協会長の都合で

会えず加入できない状態だという。町の施設の利用の可・不可が一個人の都合に左右されるのはおかしいのではないか。

■教育長 相談があれば真摯に対応し、助言や指導を行う。

■議員 現に起こっているが、どう対応する予定か。

■生涯学習課長 双方の意見を聞いて適切に対応したい。

問 パートナリーシップ制度の導入を

答 地域における壁を解消してから

■議員 本町は職員へLGBTに関する研修動画を使用しているが、パートナリーシップ制度（※）導入によってまずは町がLGBTの権利を尊重する姿勢を打ち出すべきではないか。

■町長 LGBTの人権を尊重する町として支援団体と意見交換を行うなどしている。パートナリーシップ制度についても相談したが、地域における壁を解消しながら制度を確立してほしいとのことだった。理解を深め壁をなくすため理解促進の先導的役割を求められる職員へ研修を行っている。

■議員 先導的役割を果たすべきは職員ではなく町長ではないのか。1年前に同じ質問をした際、町長は「パートナリーシップ制度を導入しないことがLGBT差別とは考え

ていない」と答弁したが、この考えは今も変わらないのか。

■町長 制度から入るのは前のめりだ。本町は人権の面からLGBTのことを学び直し、理解を深めてから、次の段階で制度導入の検討をすべきと考える。

■議員 4年前から質問しているのに、いつまで「理解を深めてから」と同じことを言い続けるのか。吉田町政の間は本町への制度の導入はないと考えていいか。

■総務課長 当事者団体や支援団体と議論を深めることができれば、制度を確立していきたい。

### ※パートナリーシップ制度

自治体が、主に同性のカップルに対して2人の関係が夫婦と同等であると公認する制度。



にしおか かつゆき  
西岡 克之 議員

## がん教育の推進どうする



この QR コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

### 回答 充実と推進に努める

■議員 がん教育の推進は、平成18年にがん対策基本法が制定され、第2期がん対策基本計画に推進の検討と実施が盛り込まれた。平成28年12月に成立した改正がん対策基本法では、学校や社会でのがん教育の推進が明記された。平成30年3月に閣議決定された第3期がん対策基本計画では「地域の実情に応じて、がん教育の充実と努める」と明記をされている。文部科学省でも、がん教育の在り方について検討を始めた。平成26年度から、モデル校での授業実施、教材の作成、医療者やがん経験者ら外部講師活用のためのガイドライン策定などを進めてきた。本町でのがん教育の取り組みと、今後の予定はどうか。

■教育長 平成29年3月に改訂された中学校学習指導要領では、保健体育の「各学年の目標及び内容」の中で「がんについても取り扱うものとする」と明記している。小学校でも教科書の中で発展学習のために「がんを予防しよう」という資料の掲載があり、指導している。今後の進め方として、児童生徒には県教育委員会によるがん教育外部講師派遣制度があり、専門医などの活用も踏まえ推進していく。教職員には、がん教育の推進についての研修会が管理職や保健主事、養護教諭などに実施された。今後ともがん教育への知識と理解を深めながら推進を図る。

問 紙資源回収は円滑か

答 一定の理解は得られた

■議員 令和4年4月より始まった紙資源回収についてはさまざまな利点があると感じるが、課題も出てきた。住民の理解向上、回収率の向上について質問する。

■町長 開始以降、自治会単位での拠点回収と同等以上の回収量となっている。一定の理解は得られたと考える。

■議員 紙資源の回収方法

は具体的にどのようなしているのか。

■住民環境課長 回収日は町内を2つに分けている。第1・3水曜日の地区、第2・4水曜日の地区に分けて回収している。紙資源の出し方はステーションの中が基本だが、外でも大丈夫である。ダンボールと新聞紙・チラシについては紙ひもで縛り、雑誌・

雑紙については紙袋の使用をお願いしている。

■議員 今後、回収率を高めるために各種会合、保育園、幼稚園、学校、自治会、地区コミュニティなどで説明などをする用意はないか。

■課長 今後は小規模集会なども少しずつ行っていく。



捨てればゴミ、生かせば資源！





# 土砂災害特別警戒区域の防災は

## 回答 急傾斜地崩壊対策事業がある



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



土砂災害特別警戒区域に指定された斜面

■議員 町ハザードマップに示されている土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）については、土石流やがけ崩れなどの土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民などの生命または身体に著しい危害が生じる恐れがあると認められる区域として指定されているが、公共事業で対応できる防災減災対策として、どのような事業があるか。

■町長 急傾斜地崩壊対策事業があり、現在一つの地区で取り組んでいる。

■議員 他には無いのか。

■産業振興課長 他には治山事業がある。

■議員 レッドゾーンに指定された斜面地に隣接する民家を実際に被害を受けて、心配で町に対応を相談したが、採択できるような事業が無いと回答されたとのことだ。私も現地を確認したが、厳しい判断だと感じている。県の農林部が所管する事業や土木部が所管する事業の中で、対応できる事業がないか可能性を探ってほしい。

■土木管理課長 その場所については、治山事業で一度検討を行って採択されなかったと聞いているが、現在、急傾斜地崩壊対策事業の県事業の方で何とかならないか尋ねている。

■議員 実際現地は見てもらっているのか。

■課長 現地で調査してもらっている。

問 町例規集の記載内容の統一を

答 ネット版にも要綱などを記載する

■議員 本町の例規集は、紙の本でまとめられたものと、インターネット上で閲覧できるものがあるが、どちらも例規集として示されているので、記載されている内容は同じであるべきと考える。紙ベース例規集の庁舎内の活用状況はどうか。

■町長 職員については、パソコン端末の例規システムをほとんどが活用している。

■議員 例規集の内容の変更などに伴う差し替えなどの費用は、年間いくらか。

■町長 457万6千円かかっている。

■議員 紙ベース例規集は2冊1セットで構成されているが現在何セットあるのか。

■町長 コスト削減などを勘案し、今年度100セットから30セットに減らした。

■議員 インターネット版

に記載がない要綱、要領、指針などの条文の印刷はどのように対応しているか。

■町長 職員のパソコン端末にある例規システムから直接プリントアウトしている。今後、インターネット版の例規集についても要綱などを記載するので、誰でも容易に印刷可能となる予定である。



写真の例規集と同じ内容がインターネットで見られるようになります



# 医療費助成を高校生まで拡充を

## 回答 県が助成する方針を表明



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■議員 子ども医療費助成の対象を、他の市や町に先駆けて高校生までに拡大する考えはないか。

■町長 県が高校生世代に助成する方針を明らかにした。今後、県や他の市町と協議、調整を進めていく。

■議員 「高校生も対象にすべき」との住民の声を、令和4年3月議会の一般質問で取り上げた。町はこの意見、要望を県に届けたのか。

■こども政策課長 高校生までの医療費助成の要望は上げてきた。

問 新図書館 読書スペースは十分か  
答 約120席程度で試算

■議員 榎ノ鼻の町有地に新図書館と健康センターを合築し、複合施設として検討していく旨の説明を受けた。総務厚生常任委員会は、関東の2つの複合施設を訪問し学んできた。両施設とも有効に活用できる工夫がされていた。

一方、本町の場合、健康センターとの合築であり、健診という特性上、障壁を設けることが条件とならざるを得ない。十分な読書スペースが確保できるだろうかとの不安を持った。健診施設よりも、住民交流系の施設との合築の方が、利活用上は有利ではないのか。

■町長 健康センターは健診の他にもさまざまな活動を行っている。新施設では子どもの遊び場や憩いの場などの機能も検討している。より多くの人が集い、交流を深めることができる施設を目指している。

■議員 健康センターとの合築に対する新図書館整備計画検討委員会委員の反応はどうか。

■生涯学習課長 町の方針を説明した時、異論は出なかった。

■議員 中高生は、定期テスト前の勉強のために、友人と県庁や長崎市の図書館まで出かけている生徒がいるの

で、学習スペースのニーズがある。また、他の複合施設を視察した結果、居場所を多く取ることが住民の満足度向上につながると感じた。本町の複合施設の場合、読書や学習活動のスペースはどれほどになるか。

■政策企画課長 試算の段階だが、約120席程度になると考える。

### エレベーター設置

■議員 役場周辺と比べ高

低差があるため、高齢者や障害者も利用できる対策を求めてきた。現時点で町はどのような対策を考えているか。

■町長 今後ともさまざまな人の意見を聞きながら研究していく。

■議員 エレベーターを設置してどうか。

■政策企画課長 当初から検討してきた。しかし、コストがかかるため慎重に検討している。



エレベーターの設置で、車がない人も気軽に行ける図書館を





# インクルーシブ教育の在り方は

## 回答 多様で柔軟な仕組みの整備が重要



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■議員 インクルーシブ教育（※）の在り方や考えはどうか。

■教育長 障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みで、障害のある者が教育制度一般から排除されないこと、個人に必要な合理的配慮が提供されることなどが必要とされている。幼児児童生徒が同じ場で共に学ぶこと、個別的教育的ニーズに的確に応える指導を提供できる多様で柔軟な仕組みの整備が重要である。

■議員 医療的ケア児の在籍と普通学級や特別支援学級への受け入れ体制はどうか。

■教育長 中学校に1人在籍している。令和6年度に就学予定の幼児が1人いる。医療的ケア児の受け入れ体制は、個々の状況や必要となる医療的ケアの内容や程度などを踏まえ、保護者と協議し、その意向を尊重しながら就学支援委員会で検討し判断している。支援体制については、安全に受け入れることができるか検討を進めている。



僕もみんなと一緒に同じ小学校に通いたいなあ～  
見学楽しかった～

■議員 文部科学省が、特別支援学級で半分以上を過ごす必要のない子どもは普通学級に戻すよう求めているが、本町では、どのような配慮がされているのか。

■教育委員会理事 児童生徒の状況は常に把握しており、措置変更を含め、就学支援委員会でも検討している。

■議員 文部科学省の5年度予算概算要求の中に「切れ目ない支援体制構築に向けた特別支援教育の充実」という項目で51億円が計上されているが、活用したらどうか。

■理事 近隣市町の動向を見ながら、今後の対応を研究しており、国の予算があれば、活用しながらニーズに応えていきたい。

### 教員のなり手不足

■議員 教職員のなり手不足が問題視されているが、本町の小中学校における現状と不足時の今後の対応策はあるか。

■教育長 現在、教職員の定数に不足はないが、小学校

専科加配の英語担当1人の代替者が入っていない。県教育庁に継続して要望している。本町独自の対応としては、なにより教師塾を開催し、魅力の発信と教職志望者の輩出に努めている。

■議員 長与小学校の学校評価を踏まえ、いじめ対策はどのようにしているか。

■教育長 全ての町立学校で、いじめ問題に関する評価の実施状況に関して報告と公表を求めている。いじめは、早期発見、早期対応が重要であり、学校として組織的な対応に努めている。

■議員 図書館司書と職員体制の環境整備についてはどうか。

■教育長 現在10人体制で、新図書館の職員数は基準を16人としている。管理運営費を抑制するためにもICチップによる自動貸出機の導入など事務の効率化を図る。

### ※インクルーシブ教育

障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み。



## 町政の業務効率化の取り組みは

### 回答 第5次行政改革大綱に基づき推進



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



事務業務の効率化を

■議員 住民サービスのより一層の向上を図るために、行政運営の適正化・効率化を図ることが求められている。事務効率化のためのA・RPA(※)などの導入状況はどうか。

■町長 令和3年度に住民税、人口動態統計および予防接種管理に係る事務においてRPAなどを導入している。また、4年度から行政手続きのオンライン化を進めておりRPAの活用を予定している。

■議員 業務効率化を目的とした業務の洗い出しや改善、職員の意識啓発の取り組み

みなどは実施しているか。

■町長 簡素で効率的な行政運営を実現するために、第5次長与町行政改革大綱を策定し、事務事業の見直しや人材育成などに取り組んでいる。3年度の主な取り組みとして、ペーパーレス化、公文書の電子化など、ICTの推進に関する改善が進んでおり、経費削減や事務の効率化を図っている。また、業務改善活動に取り組んでいる。

問 安心安全な環境づくりを望む

答 町民の安全を最優先に取り組む

■議員 夜間にウォーキングする際に運動公園内が暗過ぎるとの声があるが、町としてどう捉えているか。

■町長 運動公園広場内には、街路灯と陸上競技用のトラックを照らすナイター照明が設置されているが、共に故障していたため暗くなっていた。緊急的に改修工事を実施し、現在は復旧している。

■議員 運動公園広場入口の街灯についても一部故障しているが、把握しているか。

■町長 中央入口の2カ所の故障とその他の街灯についても薄暗い状況であることは把握している。今回、町民がウォーキングで利用する広場内のナイター照明の復旧を優先したが、今後、その他施設の劣化状況を踏まえながら、計画的に改修する。

■議員 一般歩道の街灯が暗いという意見があるが、設置規定はあるのか。

■町長 町内に設置されている照明には街路灯と防犯灯があるが、現在、設置規定は設けておらず、自治会長などを通じて設置要望があった際



大丈夫？のり面のひび割れ

に夜間調査を行った上で、歩行者の安全確保を最優先に、設置の必要性を判断している。

■議員 役場前の中央橋側からの北陽台団地への登り口ののり面にひび割れがあるが、対策は考えているか。

■町長 ひび割れが複数箇所存在することは把握している。これまでも、状況に応じた補修を行ってきた。現在、経過観察を行っており、必要に応じて有効な対策を講じていく。

※RPA

定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するもの。





## 中小事業者の受注機会を増やせ

### 回答 現在研究を行っている



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

- 議員 中小企業は長らくコロナ禍での不況や物価高騰により不安を感じている。令和5年10月から始まるインボイス制度も大きな影響があると考え。本町での影響はどう考えているか。
- 町長 免税事業者は登録しないと取引を避けられる可能性があり、登録すると消費税の納税が発生する。価格に消費税の転嫁ができなければ、利益の減少も考えられる。また、制度の習得、申告・納税事務など負担が増え影響を与える可能性はあると言われている。
- 議員 町との取引がある免税事業者にインボイスの登録を要請するのか。
- 契約管財課長 一般会計は消費税納付は免除されているので、登録は要請しない。
- 議員 企業会計の上下水道会計は消費税納付義務があるが、事業者との取引に対する考えはどうか。
- 上下水道課長 取引条件などの見直しは行わず、今ま

- でどおりの取引となる。
- 議員 本町の小規模修繕等契約希望者登録制度は50万円未満の修繕等に限定されている。他自治体と同じように130万円までの工事請負まで拡大し受注機会を増やせないか。
- 町長 物価高騰により工事費なども上昇している中で、現在研究を行っている。
- 議員 いつ結果が出るのか。
- 契約管財課長 5年4月頃には結果を出したい。
- 議員 原油価格・物価高騰対策支援の考えはないか。
- 町長 中小企業等を対象として光熱費の高騰に対する負担軽減の支援のための補正予算を今議会に提案している。
- 議員 支援が受けられるのはいつからか。
- 産業振興課長 5年1月からの受付を想定している。



図書館用地の入り口にも坂道

**問** 図書館建設場所の不満への対応は  
**答** 現状を分析しながら対策を研究

- 議員 新図書館建設費の起債の条件は。
- 町長 活用を検討している起債のうち集約化・複合化事業の条件は、跡施設を統合後施設の供用開始から5年以内に除却、転用や売却することなどとなっている。対象施設は図書館のみで健康センターは対象外となっている。
- 議員 集約化・複合化は施設の維持費や改修費用の縮減が目的。健康センターはふれあいセンターと共有であり、この建物の維持管理費や改修費用は削減できない。いずれふれあいセンターは廃止する可能性があるのか。
- 町長 今後の対応は部局で検討する。
- 議員 新図書館建設場所にはこれまでも不満の声がある。障害者などへの配慮として直通バスの検討などがあるのか。
- 政策企画課長 現状の分析などを行いながら、対策を研究していく。図書館利用者のアンケート調査も検討している。

## 議会のICT化について

委員長 岩永 政則

### ○調査期日

令和4年10月19日～21日

### ○調査場所

大阪府箕面市議会  
大阪府河南町議会  
大阪府熊取町議会

### ○調査目的

議会におけるICT化の推進について

### ○調査を終えて

箕面市議会はタブレット端末を購入する方式で、議員への貸与の規定を定め、常時貸し出ししている。具体的に紙が年間33万枚削減されるという効果が出ているが、機器の更新費用の捻出が課題とのことでした。

河南町議会では機器の操作について、職員が操作することで画面が切り替わるシステムを組み込んでおり、導入しやすいとのこと。本町議会でも参考になると感じました。

熊取町議会は毎年度のリース方式のため、ランニングコストが生じること、そして取り組みを継続

することが課題とのことでした。本町議会も今後導入を検討するにあたって、継続した取り組みとすることを念頭に置いて考えなければならぬと感じました。



## 成果運動型民間委託契約方法・公共施設複合化について調査

委員長 金子 恵

### ○調査期日

令和4年11月9日～11日

### ○調査場所

東京都八王子市  
東京都武蔵野市  
東京都荒川区

### ○調査目的

成果運動型民間委託契約方法の活用について

### ○調査を終えて

八王子市は大腸がん検診の受診勧奨事業を成果運動型民間委託で行い、高い受診率と精検受診率を達成しています。対象者全てに勧奨通知を行うのではなく、リスク要因などから拾い上げ、個々に通知することで検診受診につなげていました。指標設定、医療費適正化効果額の算出がインセンティブの指標になることから慎重な検討が必要と感じました。

武蔵野プレイスは図書館と生涯学習・青少年活動センターとの複合をしており、単なる図書館機能だけではなく青少年の居場所づく

りに貢献したものになっていました。

ゆいの森あらかわは融合施設というくらい、さまざまな機能が一体化され防災拠点の役割も担っており、有効に活用されている施設でした。共通点として、利用したくなる居心地の良い空間づくりに徹していること、維持管理も含め、多くの人に利用されるための持続可能な施設づくりをしていると感じました。





## 長与町新図書館等複合施設整備について議会へ説明がありました

令和4年12月6日の全員協議会にて、新図書館等複合施設整備について町から説明がありました。過去の質疑・答弁も踏まえ、議会が見た経緯と現状をお知らせします。

- 現図書館は昭和33年に建設された旧役場庁舎を改修して平成元年に開館。建設から年月が経ち、老朽化や耐震性、駐車場や蔵書の少なさなど多くの課題があり、平成24年に新しい図書館づくりを目指し「長与町立図書館整備計画検討委員会」が発足。町民アンケートを経て平成26年に「長与町立図書館整備基本計画書」を策定、翌平成27年には「長与町新図書館基本構想」が策定される。
- 平成28年には建設用地を取得するも、他の大型事業の影響などで計画が停滞、議会は一般質問などで町の姿勢を度々問う。その後、高田南土地区画整理事業の完了が見えてきたことなどから令和3年に「新図書館整備計画検討委員会」が設置されて基本理念や整備方針が議論され、同じく老朽化が進む健康センターと合築する複合施設として整備する方針を決定。
- 蔵書数は開館時10万冊、将来的に15万冊（令和3年度現在約7万6千冊）、職員数16人（同現在10人）を目標として、令和4年度中に設計業者の選定を行う予定。

項 目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
整備基本計画策定等						
設計プロポーザル						
基本設計						
実施設計						
建設工事						
開館準備						



※上の図表は現時点の計画で、変更になる場合があります。今後も議会は進捗・推移を注視していきます。

## 紙面アンケートへの多数のご回答ありがとうございました！

前号で募集しました読者アンケートには、11月末までに51通のご回答をいただきました。多くの町民の皆さまがご協力くださったことに心よりお礼申し上げます。

Q.長与町議会だよりで関心のある項目は何ですか？  
(複数回答可)

- ・議案の内容：75%
- ・一般質問：65%
- ・議案の賛否表：39%
- ・表紙写真：18%

Q.長与町議会だよりの全体的な印象はどうですか？

- ・とても見やすい：41%
- ・普通：27%
- ・まあまあ見やすい：25%
- ・やや見にくい：4%

### 紙面に反映したご意見

新図書館について経緯などを教えてほしい。(同様3通)

### 検討結果

要約を本ページ上部に掲載しました

### その他のご意見の一部（要約）

- ・議員の紹介があるといい。(同様2通)
- ・町民の意見を載せてほしい。(同様2通)
- ・質疑応答のその後の対応も載せてほしい。(同様2通)
- ・表紙に変化があつていい。
- ・町の知らないことを知れて安心につながっている。

スペースや構成の都合で取り入れることが難しいご意見も含め、議会広報広聴常任委員会 が全てに目を通し、全議員と共有し、よりよい紙面作りに生かしてまいります。

次の定例会は **3月7日(火)** 開会の予定です。

## 長与町議会 (定数16)

### 令和4年度議会報告会を YouTube で配信しています。

動画はこちらから

本年度の長与町議会報告会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の対面式ではなくYouTubeで配信しております。令和3年度の決算のポイントを中心に、各委員会の活動を報告しています。どうぞご覧ください。



後列：竹中 悟 西岡克之(副議長) 山口憲一郎(議長)  
中列：中村美穂 安部 都 内村博法 安藤克彦 金子 恵 岩永政則 堤 理志 河野龍二  
前列：八木亮三 松林 敏 西田 健 浦川圭一

### 議長交際費

(令和4年10月1日～12月31日)

寸志・慶祝など	20,000円(1件)
香典・生花スタンドなど	131,550円(7件)
視察研修土産代など	23,883円(2件)
支出合計	175,433円(10件)



撮影者：松本光夏さん

(県立大学シーボルト校写真サークル Sun-Films ぱしゃ。)

しおり ゆき  
タイトル：撓 雪

自然が雪に包まれてひっそり寒さに耐えている姿に力強さを感じます。

表紙の写真

### 編集後記

謹んで新春の

お慶びを申し上げます  
昨年は戦争、終息の兆しが見えないコロナ禍、急激な物価高騰など、暗いニュースが多かった一年であったと思います▼そんな中、北京オリンピックでの日本人メダリスト、日本プロ野球では若きスラッガーの日本新記録、大リーグでは二刀流の大谷翔平選手、年末にはサッカーワールドカップでの日本代表チームなど、スポーツニュースが日本中を明るくしてくれた年でもあったかと思えます。スポーツの力は偉大です▼本町では今年4月から中学生の部活動の地域移行が予定されています。子どもたちがやりたい競技を続けられるよう、そして何より子どもたちがスポーツを楽しむめたらと思います。(松林 敏)

### 議会広報広聴 常任委員会

委員長	八木 亮三
副委員長	安部 都
委員	松林 敏
	西田 健
	中村 美穂
	内村 博法
	安藤 克彦
	竹中 悟



この「ながと町議会だより」は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まない NON-VOC ベジタブルインキで印刷されています。